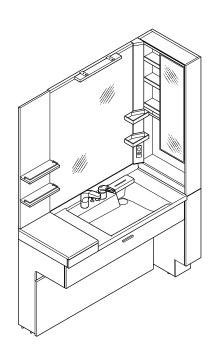
^{洗面化粧台} ミズリア MR

LIXIL

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき誠に ありがとうございました。

- ■ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しく 安全にお使いください。
- ■取扱説明書にはご使用方法などを掲載しています。 お手入れの内容は別冊「お手入れガイド」に掲載して おりますので、あわせてご覧ください。



取扱説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。不適切な使用により事故が生じた場合、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

- ※この取扱説明書とお手入れガイド、水栓金具・機器類の取扱説明書は必要なときにすぐ取り出せるところへ保管してください。
- ※転居される場合、次に入居される方にこの説明書とお手入れガイドを お渡しください。

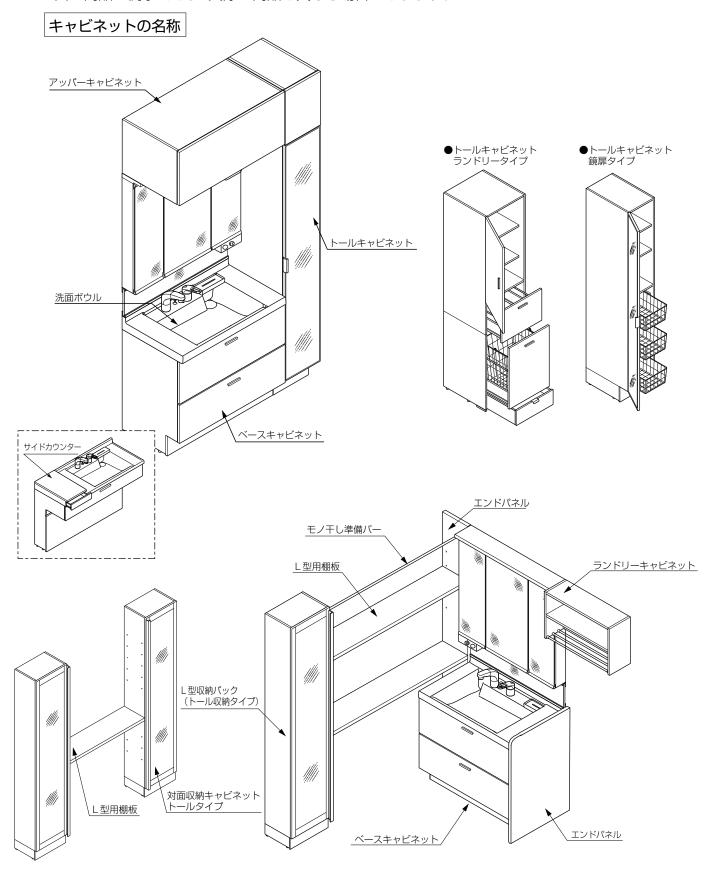
取付業者さまへ

取扱説明書とお手入れガイドは必ずお客さまにお渡しください。

各部のなまえ]
ソコまでてまなし排水口について・・3
安全上のご注意 4
使用時のご注意・・・・・・・・・・・ 7
許容重量 ********************** 8
で使用方法・・・・・・・・・・ 9 ●排水栓の開閉・・・・・・ 9 ●プッシュラッチ扉の開閉・・・・・・ 9
● 引出しの開閉 ······· 9
●ミニパタくんの開閉11
●引出しの取外し・取付け ······1 1 ●スマートポケット・・・・・12
●トールキャビネット12
●ニースペースタイプの配管前パネル 13
●サイドカウンター ・・・・・・・・14 ●棚板の取付け・取外し・・・・・・14
●水受けタンクの取外し・取付け ・・・・・ 15
● オプション······16
長くお使いいただくために・・・・・18 ●水の量の調節・・・・・19 ●扉の調節・・・・19 ●引出しの調節・・・・22 ●タオル掛の調節・・・・25 冬期凍結の恐れがある場合・・・26
故障かな?と思ったら ········ 26 アフターサービスについて・・・・ 27 ●修理を依頼される前に ····· 27 ●保証書をご覧ください 27 ●修理を依頼されるとき 28 ●品番を調べる 29 ●部品の保有期間について 29
仕様 30 オプション品・交換部品 32
廃棄について33
保証書 34

▮各部のなまえ

- ・商品の仕様はお客さまに断わりなく変更することがあります。
- ・図は商品の例示であり、実際の商品と異なる場合があります。



化粧台の種類

※スマートポケットのないタイプもあります。



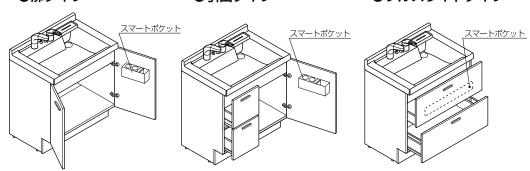
●引出タイプ



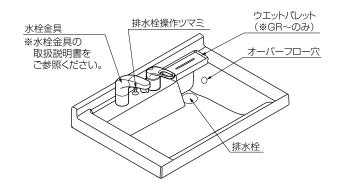
●フルスライドタイプ ●ニースペースタイプ

<u>スマートポケット</u>

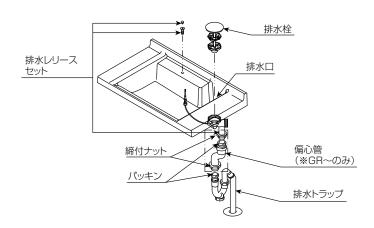
ミニバタくん



洗面部分の名称



配管部分の名称



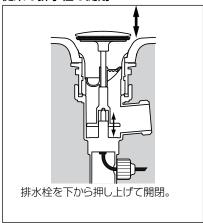
■ソコまでてまなし排水口について

「ソコまでてまなし排水口」のしくみ

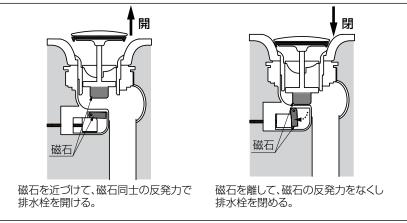
「GR2」で始まる品番のみ

磁石の反発力を利用して排水栓の開閉を行うことで、従来は開閉のために必要であった機構部の 突起がなくなり、排水口内を簡単に拭き掃除できる形になりました。

従来の排水栓の開閉



ソコまでてまなし排水口の開閉



※排水栓は排水口内で浮いています。 使用中にゆれることがありますが、故障ではありません。

で使用時の注意

- ●心臓ペースメーカーなどの電子医療機器を装着した人に排水栓を近づけない。 ※安全性の確認については、電子医療機器の取扱説明書をご覧ください。
- ●排水栓と磁石または排水栓と鉄片などの磁性体の間には、非常に強い吸着力が働くため 手指や体の一部分を挟まれないように十分注意する。
- ●排水栓を磁気カードなどの磁気記録媒体やパソコン・テレビ画面・電子腕時計などの精密 電子機器に近づけない。
 - ※データーが破壊されて使用できなくなる、または故障の原因になる恐れがあります。
- ●排水栓を他の磁石にくっつけない。 ※磁力の強さ、磁石の種類によっては磁力が低下し機能を十分果たさなくなる恐れがあります。
- ●排水栓に鉄粉や鉄片を付着したままにしない。 ※サビの原因になり、排水栓の動きが悪くなります。
- ●排水栓の操作を勢いよく行わない。 ※排水栓が飛び出す恐れがあります。
- ●洗剤の種類や大量に泡を流した場合、オーバーフロー穴から泡が出ることがありますが、 異常ではありません。

お手入れ方法 別冊「お手入れガイド」をご確認いただき、お手入れをしてください。

■排水栓の磁石部に鉄粉や鉄片が付着している場合

乾いた布などで付着物をつまみ取るように取り除いてください。 ※変色や作動不良の原因になります。

■安全上のご注意(必ずお守りください)

- ※ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。 ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。 いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- ※組み込まれている機器や付属品については、それぞれの取扱説明書および製品本体表示をご覧のうえ、 で使用ください。

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示マークで区分し、説明しています。



警告

取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じる ことが想定されます。



取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する 危険な状態が生じることが想定されます。

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

\bigcirc	「してはいけません!」(一般的な禁止記号です。)
	「分解してはいけません!」
	「指示した場所に触れてはいけません!」
0	「指示通りにしなさい!」(一般的な行動指示記号です。)

₹

警告



●改造や修理技術者以外による分解・修理を行わない。

※漏水の恐れがあります。

/ 注意

全体



- ▶製品を傷つける洗剤や有機溶剤などは 絶対に使用しない。
 - ※破損・漏水の原因になります。
 - ・有機溶剤 (シンナー・ラッカーなど)・除光液
 - ・薬品(アルコール、塩酸など) ・漂白剤
 - ・酸性/アルカリ性/塩素系の洗剤
- 排水口にシンナーなどの有機溶剤や薬品 を流さない。
 - ※排水部材が破損し、
- 漏水する恐れがあり
- ●洗面ボウル、引出し、扉、取っ手などに 乗ったり、ぶら下がったりしない。

※部材が破損・落下し、 ケガをする恐れがありと ます。



●お湯の使用中、使用直後はキャビネット 内の給湯管に触らない。

※ヤケドをする恐れが あります。





- ●商品のガタツキや破損、故障が起きた 場合は、すぐに使用を中止し、修理を 依頼する。
- ※使用を続けると、より大きな損害やケガの 恐れがあります。 (☞28ページ)
- ※電気機器が組み込まれた化粧台では、使用 中止の際に必ずスイッチを切り電源プラグ を抜いてください。
- ●洗剤や洗浄剤などはそれぞれの「使用上 の注意」に従う。
 - ※誤った使用により商品が変形・破損し、 ケガをする恐れがあります。
- ▶化粧品・除光液・うがい薬などが付着 したら、すぐに拭き取る。
 - ※除光液、クレンジング剤 などの化粧品、整髪料、 毛染剤、脱色剤、うがい薬、 芳香剤、漂白剤、洗剤などは、 製品に悪影響を与えるものもあります。

※ヒビ割れや変形が発生して部材が破損・ 落下し、ケガをする恐れがあります。

全体



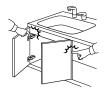
- ●キャビネット内に塩素系、酸性の薬品 ・洗剤類を保管する場合は、キャップ を確実に閉め、保管方法に注意する。
 - ※腐食性ガスが発生すると、蝶番・レールの サビや動作不良の原因になります。
 - ※キャビネットや容器に付着した場合は、 すぐに拭き取ってください。

キャビネット



- ●扉を大きく開けすぎない。
 - ※扉が外れてケガをする恐れがあります。
- ●扉の隙間に指を入れたり、レールや 蝶番の可動部に触ったりしない。
 - ※開閉時に指を挟みケガをする恐れがあり

小さなお子さまの使用時は特に注意して ください。





- ●鏡やアルミ枠扉に手をついたり、たた いたりしない。
 - ※鏡や樹脂板が割れてケガをする恐れがあり ます。
- ●ニースペースキャビネットの配管前 パネルを外した状態で使用しない。
 - ※給湯管に触れてヤケドをする恐れがあります。 また配管を足でけって破損し、漏水する恐れ があります。
- ●モノ干し準備バーやランドリーキャビ ネットのタオル掛、ハンガーにぶら下 がったり、掛けたタオルなどを強く 引っ張ったりしない。

※バーが破損・変形して 落下し、けがをする恐 れがあります。





- ●扉が傾いたり、ガタついたりする場合 は、扉の調節や付けなおしを行う。
 - ※扉が外れ、落下によりケガをする恐れが あります。 (☞19~21ページ)



注意

洗面ボウル



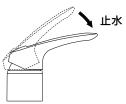
●洗面ボウルに熱湯を注がない。

- ※急激な温度変化により洗面ボウルが割れて 漏水し、家財などをぬらす拡大損害発生の 恐れがあります。常温の水をためてから 注いでください。
- ●洗面ボウルに重いものや固いものを落とさ ない。
 - ※洗面ボウルが割れてケガをする恐れがあります。また、漏水により家財などをぬらす 拡大損害発生の恐れがあります。

水栓金具



- ●断水時は水栓金具のレバーハンドルを 必ず「止水」の位置にする。
 - ※「吐水」の位置で断水が終了すると、水が あふれ家財などをぬらす拡大損害の恐れが あります。



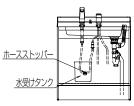
水栓金具



- ●水栓金具を手すり代わりにしたり、 引っ張ったり無理な力をかけない。
 - ※水栓金具が破損・脱落し、 漏水やケガの恐れがあり ます。



- ●水栓金具のホースストッパーは位置を ずらさない。
 - ※ホースが出し入れしにくくなったり、 水受けの位置からずれたりして、キャビ ネット内をぬらす恐れがあります。
 - ※ホースが出すぎると水が洗面ボウルから こぼれ、家財などをぬらす拡大損害発生の 恐れがあります。





- ●体格や身体状況により、洗面・洗髪時に 化粧台と頭などが接近するため、頭など をぶつけないように注意する。
 - ※ケガをする恐れがあります。
- ●凍結が予想される場合は、必ず水抜き を実施する。
 - ※実施しない場合、配管が凍結破損して漏水し、家財などをぬらす拡大損害発生の恐れがあります。
 - ※凍結による破損は、保証期間内でも有料修理となりますのでご注意ください。 (☞26ページ)

オプション



- ●スキマ収納に物を載せるときは 勢いよく載せない。
- ●棚板には手をついて体重をかけない。※棚板・ラックが破損・落下しケガをする恐れがあります。



■使用時のご注意

故障をおこさないためにお守りください

全体

●ヒーターなどの暖房器具やタバコ・ マッチなどの火気を近づけない。

※変形やコゲ跡が付く恐れがあります。



●直射日光やスポット照明・ 殺菌灯などを当てない。

※変色や変形の恐れがあります。 直射日光はカーテンなどで必ず さえぎってください。



●ヘアピンやカミソリの刃などの金属類を放置しない。

※サビが取れなくなる恐れがあります。



●排水器具のレリースワイヤーに物をかけたり、引っ張ったりしない。 また、収納物が接触しない ように注意する。

※レリースワイヤーが切断・破損して、 排水栓を開閉できなくなる恐れが あります。



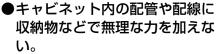
●吸盤付タオル掛け、吸盤付石けん置きなどを使用しないでください。

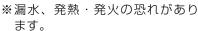
※吸盤を貼った周辺が変色する恐れがあります。



キャビネット

- ●キャビネットに水などをこぼさない。ぬれたらすぐに拭き取る。
 - ※表面だけでなく、水がたまりやすい 上下端部も拭き取ってください。
 - ※木質でできていますので、水を含んで 膨れたり、表面材が剥がれたりする 原因になります。









キャビネット

●収納物は十分に水気を落として収納する。

※周囲のキャビネットが水を含んで膨れたり、表面材が 剥がれたりする原因になります。







L型収納キャビネット

ランドリーキャビネット スキマ収

●キャスターの前や下に毛足のカーペットやバスマットを敷かない。

※キャスターに糸が絡み動きにくくなる恐れがあります。

- ・けこみ収納
- ・トールキャビネットランドリータイプ 体重計収納



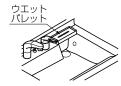
洗面ボウル

- ●洗面ボウルに直接石けんを置かない。 必ず受け皿を使用する。
- ●ハンドソープ容器や受け皿の下は石けんカスが たまりやすいので、こまめに拭き取る。

※石けんカスが付いたまま長時間放置すると、洗面ボウルが変色したり 光沢がなくなったりする恐れがあります。



●ウェットパレットがすべり やすい場合は、ウェット パレットとカウンターの 接する面を掃除する。



水栓金具

●水ためは「整流」で行う。

※シャワーで行うと、水面が波立ち 水があふれる恐れがあります。



●水ハネが多い場合は流量を調節 する。

(☞18ページ)



スマートポケット

2.0kg

2.5kg

 $72.5 \sim 74.7 cm$

 $84.7 \sim 104.7 \text{cm}$

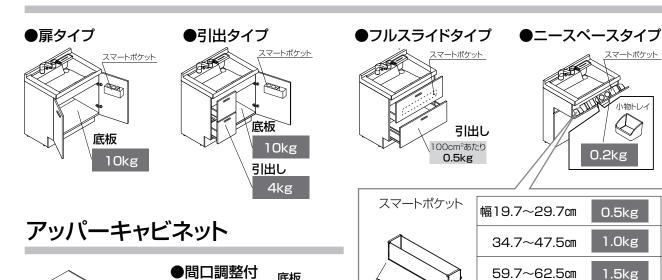
※ニースペースタイプ以外の場合も同じ

▮許容重量

※許容重量は、均等に物を載せた場合の値です。

・下記の許容重量を超えないように使用してください 過剰に収納すると変形・破損し、ケガの原因になります。

ベースキャビネット



底板 100cm²あたり

0.5kg

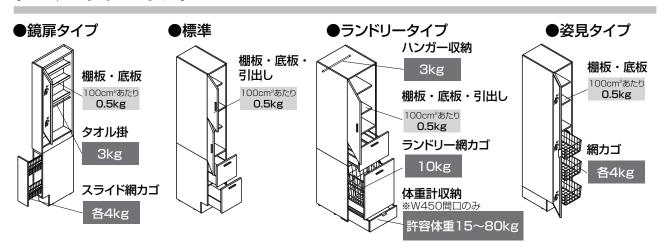
タオル掛

3kg

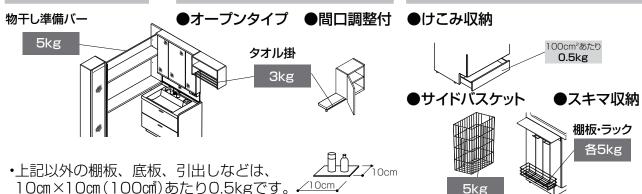
トールキャビネット

10kg

底板



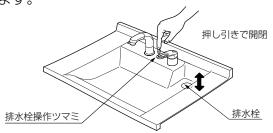
L型収納パック ランドリキャビネット オプション



▮ご使用方法

排水栓の開閉

排水栓操作ツマミを押し引きして排水栓を開閉させます。



ヘアキャッチャーと軸の間に砂などがかみ、排水栓が上がらなくなった場合は、排水栓に 布粘着テープを貼り、持ち上げてください。

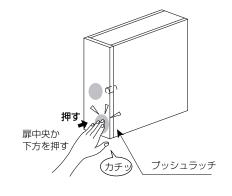
プッシュラッチ扉の開閉

開ける プッシュラッチ付近を指で押すとロックが解除され、扉が開きます。

閉める プッシュラッチが「カチッ」と音がするまで扉を押し込みます。

プッシュラッチ付のキャビネット

- ミドルキャビネット
- アッパーキャビネット
- ・トールキャビネット
- ランドリーキャビネット(間口調整付)
- アッパーキャビネット(間口調整付)



引出しの開閉

開ける取っ手を持って手前に引き出します。

閉める 取っ手を持って奥に押します。

企注意



上段・下段を同時に開けない。

※上下の引出しで手を挟み、ケガをする恐れがあります。



トールキャビネット ランドリータイプ 体重計収納の場合

- ・底面にキャスターが付いているので、取っ手を持って手前に引き出してください。
- ・上から15kg以上の荷重がかかると、キャスターのストッパーがかかり、体重計を収納したまま乗って収納することができます。(許容体重15~80kg)

🛕 注意



[体重計収納]

- ●体重計収納には勢いをつけて乗り降りしない。
- ●お子さまや体重15kg以下の方は使用しない。

※体重計収納のストッパーが利かず、転倒をしてケガをする恐れがあります。 〔ランドリー網カゴ〕

●ぬれた洗濯物などを入れない。

※カゴがサビたり、木部が水を含んだりして傷む恐れがあります。



底面にキャスターが付いているので、引出しの上方を持って前に引き出してください。

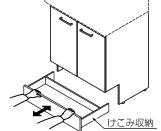
⚠ 注意



けこみ収納に乗らない。

※無理な力をかけると部材が破損し、ケガをする 恐れがあります。

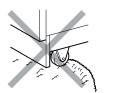




お願い

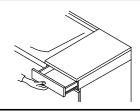
けこみ収納の前および下に毛足の長いカーペットや バスマットを敷かない。

※キャスターに糸がからみ、動きにくくなる恐れがあります。



サイドカウンターの場合

引出しの下方を持って開閉します。



🛕 注意



- ●サイドカウンター下のキャビネットの扉や引出しを同時に開けない。
 - ※上下の引出しや扉で手を挟み、ケガをする恐れがあります。
- ●サイドカウンターの天板・側板・引出しをぬれたまま放置しない。ぬれたらすぐに拭き取る。 ※木部が水を含んで膨れたり、表面が剥がれたりする原因になります。

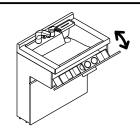
ミニパタくんの開閉

取っ手を持って手前下に開きます。 開ける

スローダウン機構により、ゆっくり開きます。

取っ手を持って閉めます。 閉める

スローダウン機構により、ゆっくり閉めます。



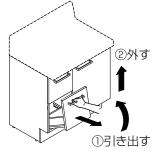
引出しの取外し・取付け

引出タイプ、サイドカウンターの場合

①引出しを最後まで引き出します。 取り外す

②引出しを持ち上げて外します。

取外しと逆の手順で取り付けます。 取り付ける



フルスライドタイプ、トールキャビネットランドリータイプの場合

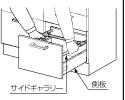
取り外す

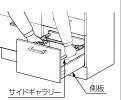
引出しを止まるところまで引き出し、一度上に持ち上げ(コンッと いう音がしてロックが外れます)、さらに手前へ引き出します。



取り外すときは、サイドギャラリーを 持たない。

- ※サイドギャラリーが外れて引出しが落下し、 ケガをする恐れがあります。
- ※引出しの側板または底面を持って取り外して ください。





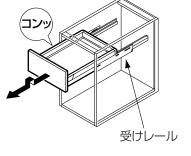
取り付ける

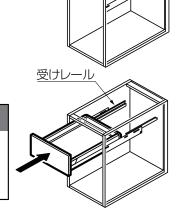
- ①ユニット本体側の受けレールを奥まで押し込みます。
- ②引出しを受けレールに乗せ、奥まで押し込みます。 その際、カチャカチャと音がしてロックされます。
- ③取付後、数回引出しを開閉して、ガタツキや異音がないか、 持ち上げても外れないか、確認してください。



取付後は、数回開閉させ正しく取り付けられていることを 確認する。

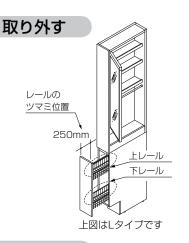
※使用中に外れてケガをする恐れがあります。





トールキャビネット

■鏡扉タイプ



- ①引出しを最後まで引き出します。
- ②下レールのツマミを押し、手前に引きます。



③上レールのツマミを 〈Lタイプの場合〉上げ 〈Rタイプの場合〉下げ ながら引出しを引き出します。





取り付ける

- ①キャビネット本体のレールを手前に引き出し、引出しのレール と合わせます。
 - ※レール内部の可動部の位置に注意して取り付けてください。 ずれた位置で取り付けた場合、レールが破損し、動作不良の 原因になります。
- ②引出しを最後まで押し込みます。





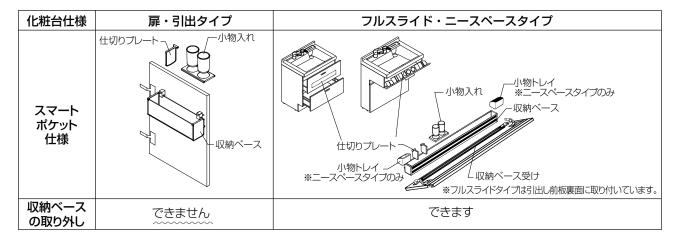


取付後は、数回開閉させ正しくに取り付けられていることを確認する。

※使用中に外れてケガをする恐れがあります。

スマートポケット

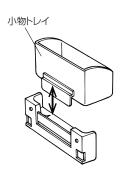
洗面台で散らかりがちな小物など、毎日よく使う物をスッキリ整理できます。 小物入れや仕切りプレートは、収納物に合わせて動かすことができます。



■内装部品の外し方・取付け方

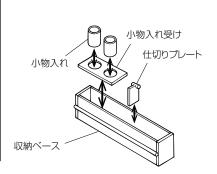
小物トレイ

- 小物トレイは、 上方向に引き上げると外れます。
- 取付けの時は、逆の手順で行います。



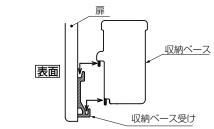
小物入れ・仕切りプレート

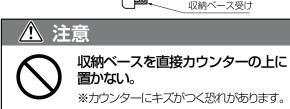
- 小物入れ受けや仕切りプレートを 収納ベースから引上げると外れ ます。
- •取付時は、フック部が"カチッ"と音がするところまで差込んでください。
- •小物入れは、小物入れ受けに奥まで 差込んで使用してください。



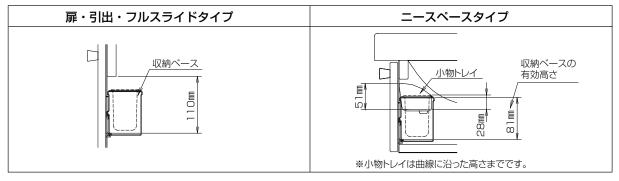
収納ベース ※扉・引出タイプは取り外しできません。

- •収納ベースは、収納ベース受けに引っかけて います。上方向に引き上げると外れます。
- 取付時は、収納ベース受けの溝(2ヵ所)に引っかけてセットしてください。
- ※扉内面に当ててから下げるとセットしやすくなります。





■スマートポケットの有効高さ



●お手入れ方法はお手入れガイドの「小物類」を参照してください。

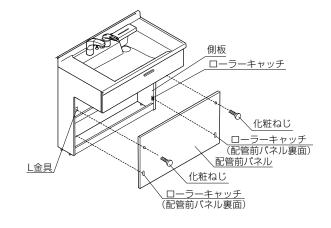
ニースペースタイプの配管前パネル

取り外す

配管前パネルに取り付いている化粧ねじを外して 取り外します。

取り付ける

- ①配管前パネルの裏面下側についているローラー キャッチと、キャビネット側板のローラーキャッチ を勘合させます。
- ②キャビネット側板のL金具穴に合わせて配管前 パネルの貫通穴を利用し、化粧ねじを取り付け ます。



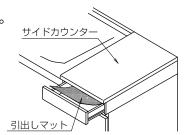
サイドカウンター

薄型引出しにメイク用品やヘアアクセサリーなど、小物をすっきり収納できます。

引出しマットの使い方

引出しマットは、取り外してお手入れができます。

※お手入れ方法は、お手入れガイドの「小物類」を参照してください。



棚板の取付け・取外し

⚠ 注意



棚ダボや棚受けは確実に奥まで差し込む。

※棚板や収納物が落下して破損やケガの恐れがあります。 ※取付後は、しっかりはまっていることを確認してください。

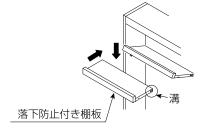
トールキャビネット(間口150タイプ)の場合

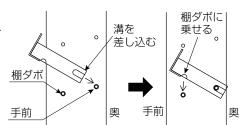
取り付ける

- ①キャビネット側面の取付穴に棚ダボ (棚1枚につき4個)を しっかり差し込みます。
 - ※棚板の高さは棚ダボの差込位置により決まります。
- ②棚ダボに棚板を取り付けます。 棚板背面の溝を奥の棚ダボ(2ヶ所)に差し込んでから、 裏面のくぼみを手前の棚ダボ(2ヶ所)に乗せます。

取り外す

※取り外しは逆の手順で行ってください。

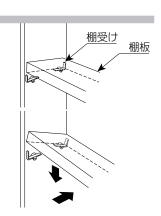




L型収納パック・対面収納用棚板の場合

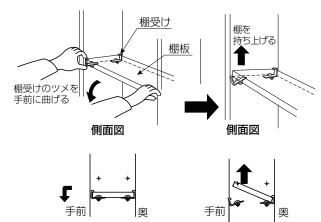
取り付ける

- ①キャビネット側面の取付穴に棚受け (棚受け1枚につき4個) をしっかり差し込みます。
- ②棚板を奥の棚受け(2ヶ所)に乗せたまま手前に倒し、手前(2ヶ所)の棚受けに乗せます。
 - ※棚板が手前と奥の棚受けにしっかり挟まれて、 ガタツキなどないことを確認してください。



取り外す

- ①棚板の左右の棚受けのツメを 手前に曲げながら、棚板の 手前を上げます。
- ②棚板をななめ上に引き抜きます。



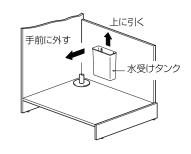
水受けタンクの取外し・取付け

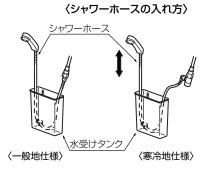
取り外す

- ①水栓金具の吐水口を引き出します。
- ②水受けタンクを上にずらし、手前に引いて取り外します。
- ③水受けタンクの中やその周辺を点検し、水が落ちている場合は、乾いた柔らかい布で拭き取ります。

取り付ける

- ①取り外し方と逆の手順でタンクを元通りに取り付けます。
- ②水栓金具の吐水口を元の位置に戻し、シャワーホースを水受けタンクの中に入れます。

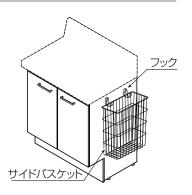




オプション

サイドバスケット (BB-TD1-23) の使い方

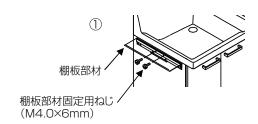
フックにサイドバスケットの上縁を引っ掛けます。



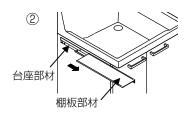
スキマ収納 (BB-AR1、BB-AR2) の使い方

棚板部材を取り外す

①棚板部材固定用ねじ(2本)を緩めて取り外します。

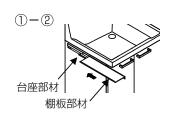


②棚板部材を台座部材から手前に引き出します。

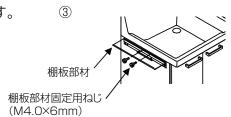


棚板部材を取り付ける

- ①棚板部材を台座部材にはめ込みます。
- ②台座部材と棚板部材の前面がそろうように合わせます。



③棚板固定用ねじ(2本)を締めて棚板部材を取り付けます。



オプション

ラックの取付け(BB-AR2のみ)

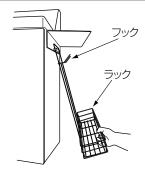
台座部材のフックにラックの上端部分を引っ掛けます。

注意



- ●スキマ収納に物を載せるときは勢いよく載せない。
- ●棚板には手をついて体重をかけない。

※棚板、ラックが破損・落下しケガをする恐れがあります。



お願い

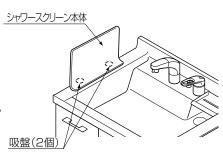
ラックの底には、水受けシートを置いて使用する。

※床に水が浸り、膨れ、汚れの原因になります。

シャワースクリーン(BB-PD2)の取付け・取外し

取り付ける

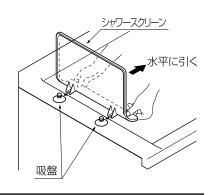
- ①吸盤を取り付けるカウンターのホコリや 水滴をよく拭き取ります。
 - ※取付面にホコリや水滴があると、吸盤 の吸着力が弱くなります。
- ②シャワースクリーンに吸盤を取り付けます。
- ③吸盤を外側に向け、シャワースクリーンが 垂直になるように、カウンターに取り付け ます。



取り外す

シャワースクリーンを内側にスライドさせて、 吸盤からシャワースクリーン本体を取り外し ます。

※吸盤はシャワースクリーン本体を取り外した 後にカウンターから取り外します。



⚠ 注意



シャワースクリーンに直接水をかけない。

※水がこぼれ、家財などをぬらす拡大損害発生の恐れがあります。 ※シャワースクリーンは、洗面ボウル周辺への水ハネを抑えるものです。

洗面ボウルから水があふれるのを防ぐことはできません。



■長くお使いいただくために

水の量の調節

水の量の調節は止水栓を操作して行ってください。

お願い

メンテナンスなどで止水栓を閉めるときは何回転させたかを記録する。

※止水栓を元の位置に戻すときに必要です。

※元の位置に戻さないと設定が変わるため、湯温の変化や水があふれる恐れがあります。

① 水栓金具のレバーハンドルを湯側いっぱいまで回して吐出し、 湯側止水栓 (向かって左の調節部) をマイナスドライバーで 回して適量に調節します。

止水栓の操作

水の量を多くする…… 調節部を左に回す 水の量を少なくする… 調節部を右に回す

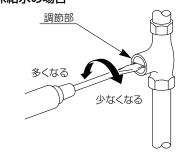
閉める…………調節部を右に止まるまで回す

- ② 水栓金具のレバーハンドルを水側いっぱいまで回して吐出し、 湯側いっぱいの量と同じになるよう、水側止水栓(向かって 右の調節部)をマイナスドライバーで回して調節します。
- ③ 水栓金具のレバーハンドルを中央(湯と水の中間)の位置で吐出し、水ハネを確認します。

●壁給水の場合



●床給水の場合



※上記はドライバー式止水栓の例です。

レバーハンドルを全開にしたときに、水側または湯側の量が一定量を超えた場合は、 止水栓で調節してください。

※一定量(水の量の上限)は水栓金具によって異なるため、取扱説明書をご確認のうえ、調節してください。

扉の調節

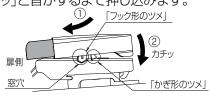
あらかじめ蝶番用ダンパーが取り付いている場合は、いったんダンパーを取り外して調節や取外し・取付 けを行ってください。

■蝶番取付用ダンパーの着脱方法

取付け・取外しの際は、必ず保護用手袋を着用して行ってください。

取付方法

- ①蝶番の「窓穴 | にダンパーの「フック形のツメ | を手前に 当てます。
- ②「カチッ」と音がするまで押し込みます。

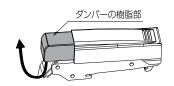


※「かぎ形のツメ」を先に差し込むと取付けることができません。

- ●Aねじ、Bねじ、Cねじは扉を取り付けたままで調節ができます。
- ●2枚扉(両開き)の場合で、片方の扉だけで調節できないときは、 左右の扉を交互に調節してください。

取外し方法

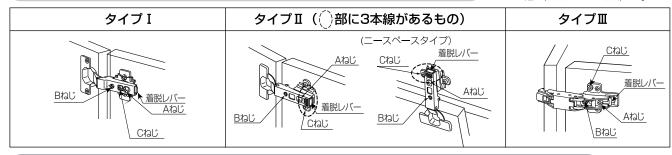
ダンパーの樹脂部を持ち上げるように 取り外します。



■準備するもの



【ニースペースタイプは 短い(全長100mm未満)もの】



各ねじの調節方向と調節量

ねじを軽く緩めて、扉を前後に少しずつ動かして調節します。

タイプI:前へ2mm、後へ1mm タイプI:前へ3mm、後へ2mm Aねじ (前後調節) タイプII:前へ3mm、後へ1mm

Bねじ (左右調節) (—一スペースタイフ は上下調節】

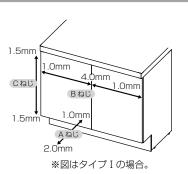
タイプⅠ:右へ回す→内側へ4mm 左へ回す→外側へ1mm

タイプⅡ:右へ回す→右【下】側へ2mm 左へ回す→左【上】側へ2mm タイプⅢ:右へ回す→右側へ3mm 左へ回す→左側へ1mm

Cねじ ーースペースタイ は左右調節】

じねじ ねじを軽く緩めて、扉を上下に少しずつ動かして調節します。 (**上下調節**) タイプI:上へ1.5mm、下へ1.5mm 「ニースペースタイプ タイプII:上へ【右】2mm、下へ【左】2mm

タイプⅢ:右へ回す→下へ2mm 左へ回す→上へ2mm



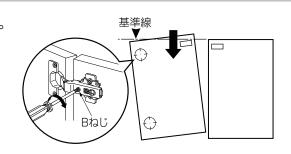
/ 注意



- ●調節ねじA・B・C以外のねじを緩めたり、外したりしない。
- ●調節後は、Aねじ、Cねじをしっかり締め付けられていることを確認する。 ※扉が落下してケガをする恐れがあります。

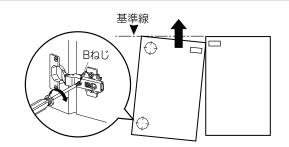
扉の先端が上がっているとき

- ①**扉上方**の蝶番のBねじを**右**へ回して調節します。 または、**扉下方**の蝶番のBねじを**左**へ回して 調節します。
- ②扉を閉めて位置を確認します。
- ③正しい位置になるまで①、②を繰り返します。



扉の先端が下がっているとき

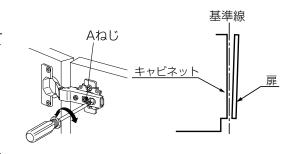
- ①**扉下方**の蝶番のBねじを**右**へ回して調節します。 または、**扉上方**の蝶番のBねじを**左**へ回して 調節します。
- ②扉を閉めて位置を確認します。
- ③正しい位置になるまで①、②を繰り返します。



扉と側板の隙間が上下異なるとき

タイプⅠ・Ⅲ

- ①扉上方の蝶番のAねじを左へ回して緩め、扉を動かして 前後の正しい位置にします。(基準値:隙間2mm)
- ②正しい位置でAねじを右へ回して締め付けます。

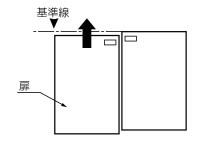


タイプⅡ

①扉上方の蝶番のAねじを左右へ回し、扉を動かして 前後の正しい位置にします。(基準値:隙間2mm)

扉の位置が上下 (ニースペースタイプの場合は左右) 異なるとき

- ①扉の上下の蝶番のCねじを左へ回して緩め、扉を 上下させて正しい位置にします。
- ②正しい位置でCねじを右へ回して締め付けます。

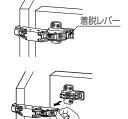


扉の取外し方法

①着脱レバーを手前に引っ張ります。

●タイプⅠ、Ⅱ

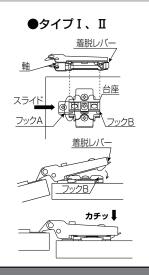
●タイプⅢ

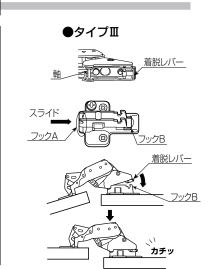


②蝶番を矢印の向きに引っ張って、 取り外します。

扉の取付方法

- ①扉を矢印の向きにスライドさせて 蝶番の軸をフックAに引っかけます。
- ②着脱レバーをフックBに合わせます。
- ③蝶番を矢印の向きに[カチッ] と音がするまで押します。





⚠ 注意



扉の取付後は、蝶番が台座へしっかりはまっていることを確認する。 ※扉の外れや落下によりケガをする恐れがあります。

プッシュラッチ扉の調節

扉と本体の隙間が適切でないと、扉を開閉しにくいことがあります。 プッシュラッチの出を調節して隙間を調節してください。

①扉と本体の隙間を確認して、プッシュラッチを調節します。(基準値:隙間2mm)

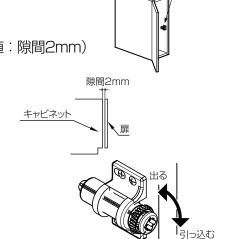
扉が閉まらない(反発して開く)

プッシュラッチのねじを右に回し、隙間を小さくします。

扉を押しても開かない

プッシュラッチのねじを左に回し、隙間を大きくします。

②扉を開閉してプッシュラッチが正しく動作するか確認します。



プッシュラッチ

引出しの調節

- ・引出しの仕様はキャビネットにより異なります。11ページで該当タイプをご確認ください。 ※けこみ収納、体重計収納、サイドカウンターの引出しは調節できません。
- 引出しを調節する際は、引出し内の収納物をすべて取り出してから行ってください。
- 調節は、必ず手回しドライバーを使用してください。

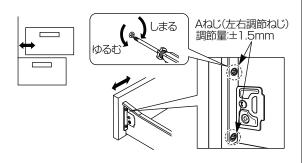
■引出しの取外し

引出しの取外し、取付けは11ページを参照 してください。

■前板の調節

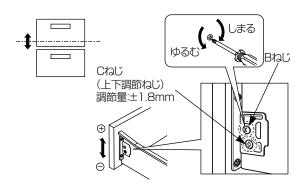
〈左右の調節〉

- ①Aねじを4ヶ所すべて緩めます。
- ②引出前板を左右に動かして調節します。
- ③①で緩めたAねじを固く締め付けます。



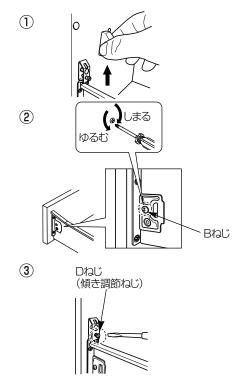
〈上下の調節〉

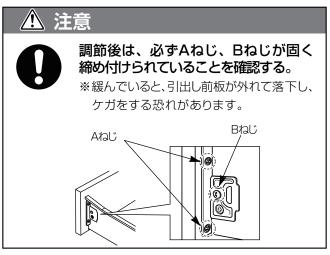
- ①Bねじを緩めます。(左へ回す)
- ②Cねじを回して調節します。 上に動かす場合:ねじを右に回す 下に動かす場合:ねじを左に回す
- ③①で緩めたAねじを固く締め付けます。



〈前板の傾きの調節(傾き調節金具付きの場合)〉

- ①カバーを上に引き抜いて外します。
- ②Bねじを緩めます。(左へ回す)
- ③Dねじを回して調節します。 手前に倒す場合:ねじを右に回す 後ろに倒す場合:ねじを左に回す
- ④②で緩めたBねじを固く締め付けます。
- ⑤①で外したカバーをはめ込みます。





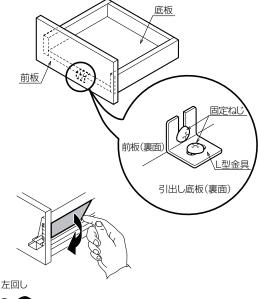
ベースキャビネット(フルスライドタイプ、トールキャビネットランドリータイプ)の場合

■前板の調節

●調節前の準備

引出し前板裏面と引出し底板の間に、L型金具が取り付け てあります。引出し調節(前板の傾き調節以外)を行う 際は、必ず固定ねじを緩めて(金具が動く程度)から行 ってください。

また、調節完了後は必ず固定ねじを締め付け直してくだ さい。



引出し本体横の化粧力バーを取り外します。

●引出し前板の調節

〈左右の調節〉

右図のように、左右調節ねじを回し調節します。

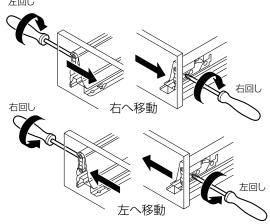
・右へ移動する:右側ねじを右に回し、

左側ねじを左へ回す。

・左へ移動する:右側ねじを左に回し、

左側ねじを右へ回す。

※調節は、引出し本体の左右共に行ってください。 ※調節範囲:左右方向へ各1mm(計2mm)程度。



〈上下の調節〉

右図のように、上下調節ねじを回し調節します。

・上へ移動する:ねじを右へ回す。

・下へ移動する:ねじを左へ回す。

※調節範囲:上下方向に各2mm(計4mm)程度。

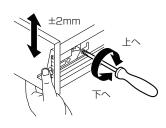
〈前板の傾き調節〉

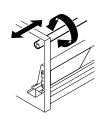
右図のように、サイドギャラリー(パイプ)を回し 前板の傾きを調節します。

・前板を手前へ倒す:左へ(前板正面から見て)回す。

・前板を後方へ倒す:右へ(前板正面から見て)回す。

※サイドギャラリー後方の樹脂部品(グレー色)のねじ部に 隙間が残りますが、この隙間は調節しろです。





トールキャビネット(間口150タイプ)

■前板の調節

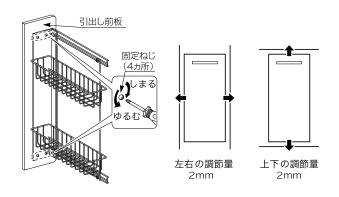
- ①前板調節部の固定ねじをすべて緩めます。
- ②引出し前板を上下、左右に動かして正しい 位置にします。
- ③①で緩めた固定ねじを固く締め付けます。

🛕 注意



調節後は必ず、固定ねじが固く締め 付けられていることを確認する。

※緩んでいると、引出し前板が外れて落 下し、ケガをする恐れがあります。



ベースキャビネット (引出タイプ) の場合 (※GJから始まる品番のみ)

■引出しの取外け・取外し方法

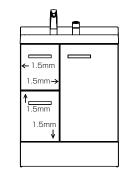
・22ページをご参照ください。

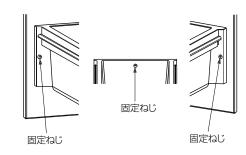
■前板の調節

固定ねじを軽く緩めて、引出し前板を少しずつ動かして調整します。

左右調整 右へ1.5mm、左へ1.5mm 上下調整 上へ1.5mm、下へ1.5mm

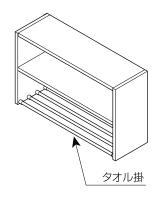
- ①引出しを取り外します。
- ②図の位置にある左右中央の固定ねじを手回しドライバーで 緩めます。
- ③左右上下に調整します。
- ④手回しドライバーで固定ねじを締め付けます。
- ⑤引出しを取り付けます。
- ⑥正しい位置になるまで繰り返します。



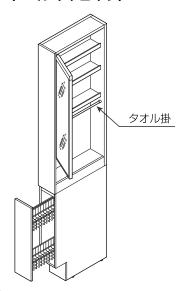


タオル掛の調節

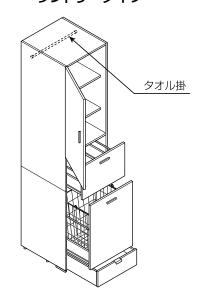
●ランドリーキャビネット



●150サイズ トールキャビネット



●トールキャビネット ランドリータイプ

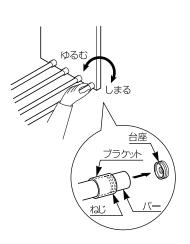


タオル掛が緩んだ場合

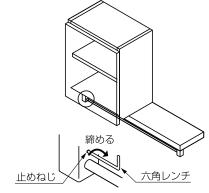
ブラケットは、ねじ構造となっています。
ブラケットを右に回して締めなおしてください。

タオル掛が外れた場合

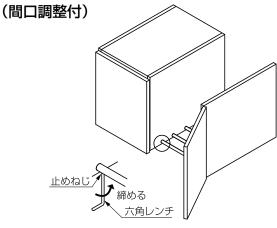
- ① バーにブラケットを通します。
- ②バーの片側を台座に合わせて、ブラケットを右に回して 緩めに仮付けします。
- ③バーの反対側も②と同様に取り付けます。
- ④左右のブラケットを締め直してしっかり固定します。



●ランドリーキャビネット (間口調整付)



●アッパーキャビネット



タオル掛が緩んできた場合

止めねじを六角レンチで右に回して締め直してください。

■冬期凍結の恐れがある場合

水栓金具の水抜き

⚠ 注意



- 凍結が予想される場合は、次の対策を実施する。
- ●水栓金具が一般地仕様の場合…水栓金具から少量の水を出したままにする。
- ●水栓金具が寒冷地仕様の場合…建築側配管の水抜き操作後に、水栓金具のハンドルを 全開にして水抜き操作を行う。
 - ※実施しない場合、配管が凍結破損して漏水し、家財などをぬらす拡大損害発生の恐れがあります。
 - ※凍結による破損は、保証期間内でも有料修理となりますのでご注意ください。
 - ※詳細な操作については、水栓金具の取扱説明書をご確認ください。

■ 故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら、修理を依頼される前に下記項目をご確認ください。

部位	こんなとき	対処方法	参照ページ
	扉がガタついている。	蝶番調節用ねじを増締めしてください。	P19
 キャビネット	扉・引出し前板がずれている。	ズレを調節してください。	P19~24
イヤロネット 	前パネルがガタついている。	化粧ねじを増締めしてください。	P13
	タオル掛が緩んでいる。	ブラケットを固定し直してください。	P25
	水の出が悪い。	止水栓を調節してください。	P18
水栓金具	水八ネが多い。	止水栓を調節してください。	P18
	水が止まらない。	止水栓を閉めて修理を依頼してください。	P18~28
	水がたまらない。	排水栓のパッキンの向きや変形がないか確認してください。	_
	洗面ボウルから水があふれる。	止水栓を調節してください。	P18
	排水の流れが悪い。	排水口、排水トラップを掃除してください。	*
	排水栓が開閉しない。	排水口まわりのゴミや砂を取り除いてください。	P9
排水口	オーバーフロー穴から 泡が出てくる。	大量に泡を流したり泡立ちの良い洗剤を使用した時に 起こる現象で異常ではありません。 少し間をおき、泡が落ち着いてから流してください。	_
	水が抜けていく。	多めに水ためをし、栓に水圧をかける。 または、栓を手で軽く押し排水口に密着させることで 抜けにくくすることができます。	_
排水トラップ	水が漏れている。	排水トラップの締付ナット、掃除口を締めなおしてください。	*

※★については「お手入れガイド」をご覧ください。

■ アフターサービスについて

修理を依頼される前に

商品が故障したら26ページ「故障かな?と思ったら」を参照してください。 それでも故障が直らない場合は、お求めの取扱店またはLIXIL修理受付センターにご相談ください。 取扱説明書どおりにご使用されても、まだご不明な点がある場合は、当社お客さま相談センターに ご相談ください。

漁 警告



改造や修理技術者以外による分解・修理は行わない。

※漏水や感電、発熱・発火による火災の恐れがあります。

保証書をご覧ください

保証書は必ず記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。

保証期間は取付日から2年間です。

保証期間中でも、以下の内容によって生じた異常などについては保証の対象となりませんので で注意ください。

- ●取扱説明書に従わない使用上の誤りによる損傷
- ●取付後の改造、移動、その他変更により生じたもの
- ●火災、地震、その他天災地変により生じたもの
- ●水栓金具や排水トラップの止水パッキンなどの消耗品

修理を依頼されるとき

修理を依頼されるときは再度本書をよくお読みいただき、ご確認のうえ、なお異常のあるときは お求めの取扱店またはLIXIL修理受付センターに修理を依頼してください。

保証期間中の修理

修理に関しては必ず保証書をご提示ください。 保証期間内は保証の規定に従って修理させていただきます。

保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望によって修理いたします。 料金の内訳は、技術料+出張料+部品代です。

連絡していただきたい内容

- ●おなまえ・おところ・電話番号
- ●商品名・品番(☞29ページ「品番を調べる」)
- ●取付年月日(保証書に表示)
- ●故障内容・異常の状況(できるだけ詳しく)(☞26ページ「故障かな?と思ったら」)
- ●ご訪問希望日

※お客さまからご連絡いただく氏名や住所などの個人情報は、商品の点検修理にのみ利用し管理いたします。 なお、これらの業務に携わる協力会社へもお客さまの個人情報を開示することがありますが、弊社と同等の 管理をいたします。

修理の依頼先・アフターサービスについてのお問い合わせ先

お求めの取扱店、LIXIL修理受付センターに連絡してください。

- ●お求めの取扱店(保証書に表示)
- ●LIXIL修理受付センター

TEL 0120-179-411 受付時間 9:00~20:00(365日受付)

FAX 0120-179-456

ホームページアドレス http://www.lixil.co.jp/support/

品番を調べる

品番表示ラベルで品番を確認してください。

品番表示ラベル (ニースペースタイプ)

品番表示ラベル例

開催 GR2N-755SY-A/WW2 製造番号 A0101-15A010001 保証 保証 ので依頼は、お求めの販売店または LIXIL修理受付センター 0120-179-411 http://www.lixil.co.jp/support/株式会社 LIXIL

- ・品番表示ラベルは、お問い合わせ・部品交換の際に必要な情報のため、製品に貼り付けた状態で 使用してください。
- ・水栓金具の品番表示ラベルは、水栓金具に貼っています。水栓金具の詳細は、水栓金具取扱説明書を確認してください。

■品番の見方

205SFYNL G R 2 F H T - 1 (8) (9) (10) 1 GR2: シリーズ名 ミズリア ⑧ 記号なし: ソフトサイレンスなし GJ2: シリーズ名 MR ソフトサイレンスあり Α: N: 扉タイプ 記号なし : 高さ800mm (2) H: 引出タイプ D: 高さ750mm FO: ニースペースタイプ U: 高さ850mm FH: フルスライドタイプ 記号なし: けこみ収納なし 3 K: ハンドル取っ手タイプ(※GJのみ) K: けこみ収納あり T: 取っ手レスタイプ(※GJのみ) ① 記号なし: 標準仕様 75: 間口750mm G: 引出タイプドア枠逃がし(左側チリ15mm) 90: 間口900mm GL フルスライドタイプドア枠逃がし(左側チリ15mm) 100: 間口1000mm GR: フルスライドタイプドア枠逃がし(右側チリ15mm) 120: 間口1200mm QH2: グロスホワイト 5SY: シングルレバーシャワー水栓 XA2: フェールレッド 5JY: タッチレス水栓(ナビッシュ(ハイブリッド型)) XK2: パストラルブラウン W5Y : シングルレバー混合水栓 LD2: クリエダーク E5Y: シングルレバー混合水栓 (eモダン) LM2 : クリエモカ E5H : 吐水口引出式シングルレバー混合水栓(eモダン) クリエラスク 112 5S(8)Y: シングルレバーシャワー水栓 LP2: クリエペール 5SFY : 即湯器付きシングルレバーシャワー水栓 LW2 : クリエホワイト 5JFY: 即湯器付きタッチレス水栓(ナビッシュ(ハイブリッド型)) WW2: スムースホワイト 5S(8)FY: 即湯器付きシングルレバーシャワー水栓 WK2: スムースブルー ⑥ 記号なし : 一般地仕様 HD2: ディープグレー(※GJのみ) N : 寒冷地仕様 HP2: パステルピンク(※GJのみ) ⑦ 記号なし: 洗面器配置中央 VP1: ホワイト(※GJのみ) 洗面器配置左寄せ(W1,200の場合) YS2 グロスホワイト(※GJのみ) R: 洗面器配置右寄せ(W1,200の場合) (13) 洗面ボウル色 グラニットネオホワイト G B : 洗面ボウル色 サンドストーンベージュ H: 洗面ボウル色 プレーンネオホワイト(※GJのみ)

部品の保有期間について

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後6年間です。

保有期間経過後の修理では、部品がない場合がありますので、ご了承願います。

- ※補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ※補修用性能部品は代替品(仕様・形状・材質などが異なる部品)でのご提供となる場合があります。

■仕様

洗面化粧台

■化粧台本体の品番一覧

			品番							
	扉タイプ	GR2N-755JY(N)-A	GR2N-755SY(N)-A	GR2N-75W5Y(N)-A	GR2N-75E5Y(N)-A	GR2N-75E5H (N)-A	GR2N-755JFY(N)-A	GR2N-755SFY(N)-A		
間口	引出タイプ	GR2H-755JY(N)-A	GR2H-755SY(N)-A	GR2H-75W5Y(N)-A	GR2H-75E5Y(N)-A	GR2H-75E5H (N)-A	GR2H-755JFY(N)-A	GR2H-755SFY(N)-A		
750	フルスライドタイプ	GR2FH-755JY(N)-A	GR2FH-755SY(N)-A	GR2FH-75W5Y(N)-A	GR2FH-75E5Y(N)-A	GR2FH-75E5H (N)-A	GR2FH-755JFY(N)-A	GR2FH-755SFY(N)-A		
	ニースペースタイプ	GR2F0-755JY(N)-A	GR2F0-755SY(N)-A	GR2F0-75W5Y(N)-A	GR2F0-75E5Y(N)-A	GR2F0-75E5H(N)-A	GR2F0-755JFY(N)-A	GR2F0-755SFY(N)-A		
	扉タイプ	GR2N-905JY(N)-A	GR2N-905SY(N)-A	GR2N-90W5Y(N)-A	GR2N-90E5Y(N)-A	GR2N-90E5H (N)-A	GR2N-905JFY(N)-A	GR2N-905SFY(N)-A		
間口	引出タイプ	GR2H-905JY(N)-A	GR2H-905SY(N)-A	GR2H-90W5Y(N)-A	GR2H-90E5Y(N)-A	GR2H-90E5H (N)-A	GR2H-905JFY(N)-A	GR2H-905SFY(N)-A		
900	フルスライドタイプ	GR2FH-905JY(N)-A	GR2FH-905SY(N)-A	GR2FH-90W5Y(N)-A	GR2FH-90E5Y(N)-A	GR2FH-90E5H (N)-A	GR2FH-905JFY(N)-A	GR2FH-905SFY(N)-A		
	ニースペースタイプ	GR2F0-905JY(N)-A	GR2F0-905SY(N)-A	GR2F0-90W5Y(N)-A	GR2F0-90E5Y(N)-A	GR2F0-90E5H (N)-A	GR2F0-905JFY(N)-A	GR2F0-905SFY(N)-A		
	扉タイプ	GR2N-1005JY(N)-A	GR2N-1005SY(N)-A	GR2N-100W5Y(N)-A	GR2N-100E5Y(N)-A	GR2N-100E5H(N)-A	GR2N-1005JFY(N)-A	GR2N-1005SFY(N)-A		
間口	引出タイプ	GR2H-1005JY(N)-A	GR2H-1005SY(N)-A	GR2H-100W5Y(N)-A	GR2H-100E5Y(N)-A	GR2H-100E5H (N)-A	GR2H-1005JFY(N)-A	GR2H-1005SFY(N)-A		
1000	フルスライドタイプ	GR2FH-1005JY(N)-A	GR2FH-1005SY(N)-A	GR2FH-100W5Y(N)-A	GR2FH-100E5Y(N)-A	GR2FH-100E5H (N)-A	GR2FH-1005JFY(N)-A	GR2FH-1005SFY(N)-A		
	ニースペースタイプ	GR2F0-1005JY(N)-A	GR2F0-1005SY(N)-A	GR2F0-100W5Y(N)-A	GR2F0-100E5Y(N)-A	GR2F0-100E5H (N)-A	GR2F0-1005JFY(N)-A	GR2F0-1005SFY(N)-A		
	扉タイプ	GR2N-1205JY[L/R](N)-A	GR2N-1205SY[L/R](N)-A	GR2N-120W5Y[L/R](N)-A	GR2N-120E5Y[L/R](N)-A	GR2N-120E5H[L/R](N)-A	GR2N-1205JFY[L/R](N)-A	GR2N-1205SFY[L/R] (N)-A		
間口	引出タイプ	GR2H-1205JY[L/R](N)-A	GR2H-1205SY[L/R](N)-A	GR2H-120W5Y[L/R](N)-A	GR2H-120E5Y[L/R](N)-A	GR2H-120E5H[L/R](N)-A	GR2H-1205JFY[L/R](N)-A	GR2H-1205SFY[L/R] (N)-A		
1200	フルスライドタイプ	GR2FH-1205JY[L/R](N)-A	GR2FH-1205SY[L/R](N)-A	GR2FH-120W5Y[L/R](N)-A	GR2FH-120E5Y[L/R](N)-A	GR2FH-120E5H[L/R](N)-A	GR2FH-1205JFY[L/R](N)-A	GR2FH-1205SFY[L/R](N)-A		
	ニースペースタイプ	GR2F0-1205JY[L/R](N)-A	GR2F0-1205SY[L/R](N)-A	GR2F0-120W5Y[L/R](N)-A	GR2F0-120E5Y[L/R](N)-A	GR2F0-120E5H[L/R](N)-A	GR2F0-1205JFY[L/R](N)-A	GR2F0-1205SFY[L/R](N)-A		
:	水栓金具 タッチレス水栓 シングルレバー シングルレバー (ナビッシュ) シャワー水栓 混合水栓				シングルレバー 混合水栓 (e モダン)	シングルレバー 混合水栓 吐水口引出式 (eモダン)	タッチレス水栓 即湯器付 (ナビッシュ)	シングルレバーシャワー水栓 即湯器付		
扫	水器具			ポップアッ	プ式排水栓 ヘアキャ	ッチャー付				
	本体			木組構造(ノ	ペーティクルボード、1	今板、MDF)				
	ウンター			人造大	理石(ポリエステル植	対脂系)				
洗面	ボウル容量				11L					
					スムースホワイト スムースブルー クリエペール	WW2 WK2 LP2				
					クリエモカ	LM2				
					クリエダーク	LD2				
	扉色				クリエホワイト	LW2				
					クリエラスク	LL2				
					グロスホワイト	QH2				
					パストラルブラウン	XK2				
					フェールレッド	XA2				
	付属品			排水トラップ、	排水アダプター、排	水フレート、偏芯管				

		Γ		_					
			品番						
間口	扉タイプ	GJ2NT[K]-755SY(N)	GJ2NT[K]-755S(8)Y(N)	GJ2NT[K]-755SFY(N)	GJ2NT[K]-755S(8)FY(N)				
750	引出タイプ	GJ2HT[K]-755SY(N)	GJ2HT[K]-755S(8)Y(N)	GJ2HT[K]-755SFY(N)	GJ2HT[K]-755S(8)FY(N)				
750	フルスライドタイプ	GJ2FHT[K]-755SY(N)	GJ2FHT[K]-755S(8)Y(N)	GJ2FHT[K]-755SFY(N)	GJ2FHT[K]-755S(8)FY(N)				
間口	扉タイプ	GJ2NT[K]-905SY(N)	GJ2NT[K]-905S(8)Y(N)	GJ2NT[K]-905SFY(N)	GJ2NT[K]-905S(8)FY(N)				
900	引出タイプ	GJ2HT[K]-905SY(N)	GJ2HT[K]-905S(8)Y(N)	GJ2HT[K]-905SFY(N)	GJ2HT[K]-905S(8)FY(N)				
300	フルスライドタイプ	GJ2FHT[K]-905SY(N)	GJ2FHT[K]-905S(8)Y(N)	GJ2FHT[K]-905SFY(N)	GJ2FHT[K]-905S(8)FY(N)				
間口	引出タイプ	GJ2HT[K]-1005SY(N)	GJ2HT[K]-1005S(8)Y(N)	GJ2HT[K]-1005SFY(N)	GJ2HT[K]-1005S(8)FY(N)				
1000	フルスライドタイプ	GJ2FHT[K]-1005SY(N)	GJ2FHT[K]-1005S(8)Y(N)	GJ2FHT[K]-1005SFY(N)	GJ2FHT[K]-1005S(8)FY(N)				
間口	引出タイプ	GJ2HT[K]-1205SY(N)	GJ2HT[K]-1205S(8)Y(N)	GJ2HT[K]-1205SFY(N)	GJ2HT[K]-1205S(8)FY(N)				
1200	フルスライドタイプ	GJ2FHT[K]-1205SY(N)	GJ2FHT[K]-1205S(8)Y(N)	GJ2FHT[K]-1205SFY(N)	GJ2FHT[K]-1205S(8)FY(N)				
	· 	シングルレバー	シングルレバー	シングルレバー	シングルレバー				
	八任並共	シャワー水栓	シャワー水栓	シャワー水栓 即湯器付	シャワー水栓 即湯器付				
1	非水器具		ポップアップ式排水栓	マンキャッチャー付					
	本体	木	組構造(パーティクル	レボード、合板、MDF	()				
カ	ウンター		人造大理石(ポリ	エステル樹脂系)					
洗面	iボウル容量		1	1L					
			ディープグし	ノー HD2					
			パステルピン	ンク HP2					
			クリエペール	ν LP2					
扉色		クリエモカ LM2							
			クリエダー:	ク LD2					
			グロスホワー	1 YS2					
			ホワイト	VP1					
	付属品	扫	非水トラップ、排水ア:	ダプター、排水プレー	· F				
Ve/ = -1-4-1	± (1.50)								

※高さ対応(+50mm) : 本体品番末尾「-U」 ※高さ対応(−50mm) : 本体品番末尾「-D」 ※けこみ収納 : 本体品番末尾「-K」(高さ対応(−50mm)には対応していません。)

■その他のキャビネット ■共通項目

本体	木組構造(合板、パーティクルボード)
扉色	スムースホワイト WW2 スムースブルー WK2 クリエペール LP2 クリエモカ LM2 クリエボーク LD2 クリエホワイト LW2 クリエラスク LL2 グロスホワイト QH2 パストラルブラウン XK2 フェールレッド XA2 ディーブグレー HD2 パステルピンク HP2 グロスホワイト YS2 ホワイト VP1

品名		アッパーキャビネット							
品番	GRU-155C VJU-155C-J	GRU-255C VJU-255C-J	GRU-305C VJU-305C-J	GRU-455C VJU-455C-J	GRU-755C VJU-755C-J	GRU-905C VJU-905C-J	GRU-1005C VJU-1005C-J	GRU-1205C VJU-1205C-J	
サイズ (mm) (幅X奥行X高さ)	150X490X400	250X490X400	300X490X400	450X490X400	750X490X400	900X490X400	1000X490X400	1200X490X400	
付属部品		•	•	•	-		•		

品名	アッパーキャビネ	ット(間口調整付)	アッパーキャビネット(ダウン機構付)		
品番	GRU-655FL(R) VJU-655FL(R)-J	GRU-755FL(R) VJU-755FL(R)-J	GRU-755W VJU-755W-J	GRU-905W JU-905W-J	
サイズ(mm) (幅X奥行X高さ)	710X490X400	810X490X400	750X490X400	900X490X400	
付属部品					

品名	ミドルキャビネット	ミドルキャビネット (鏡扉タイプ)	ランドリーキャビネット(間口調整付)		ランドリーキ	ャビネット
品番	GRK-252-A VJK-252C-J	GR1K-302ML(R)-A	GRK-652FL(R)-A VJK-652FL(R)-J	GRK-752FL(R)-A VJK-752FL(R)-J	LCVKO-652	LCVKO-752
サイズ(mm) (幅X奥行X高さ)	250X225X400	300X230X840	710X225X455	810X225X455	650X208X400	750X208X400
付属部品	棚板(1枚)	棚板(1枚) タオル掛(1個)	棚板(1枚) タオル掛(1個)	棚板(1枚) タオル掛(1個)	タオル掛(4個)	タオル掛(4個)

品名		I	〜 ―ルキャビネット	ランドリーキ	ャビネット	姿見トール		
品番	GRS-155ML(R)	VJST[K]-155L(R)	GRS-255-A VJST[K]-255-J	GR2S-305-A VJST[K]-305-J				GR1S-305ML(R)-A VJS-305ML(R)-J
サイズ(mm) (幅X奥行X高さ)	150X490X1900	150X490X1900	250X490X1900	300X490X1900	450X490X1900	300X490X1900	450X490X1900	300X500X1900
付属部品	棚板(2枚)	棚板(2枚)	棚板(2枚)	棚板(2枚)	棚板(2枚)	棚板(2枚) 網カゴ(1個) タオル掛け(1個)	棚板(2枚) 網カゴ(1個) タオル掛け(1個) 体重計収納(1個)	棚板(2枚) 網カゴ(3個)

品名	スキマ収納カウンター	スキマ収納カウンター ラックセット	(扉・引出・	エンドパネル 化粧台本体用 (ニースペースタイプ)	エンドパネル アッパー キャビネット用	エンドパネル ミドル キャビネット用	エンドパネル トール キャビネット用
品番	BB-AR1	BB-AR2	BB-GRE025	BB-GRE025FO	BB-GRE025U	BB-G1E025K	BB-GRE025S
サイズ (mm) (幅X奥行X高さ)	131X469X58	131X469X601	18X535X855	18X535X855	15X485X400	15X220X840	15X485X1900
付属部品							

品名	L型収納パック (両側パネル)	L型収納パック (両側+対面収納)	L型用棚板	対面収納キャビネット		
品番	LCWS-2513SE	LCWS-2517S	BB-LCW-T130/W	LCWS-372SA	LCWS-372SAN	LCVB-752SA
サイズ(mm) (幅X奥行X高さ)	960~1360X250X1900	1305~1705X275X1900	1300X250X30	375X275X1900	375X275X1900	750X275X800
付属部品			-	-		

※高さ対応(+50mm) : 本体品番末尾「-U」 ※高さ対応(-50mm) : 本体品番末尾「-D」

■オプション品・交換部品

品名	サイドバスケット	シャワースクリーン		
品番	BB-TD1-23	BB-PD2		
主な材質	鉄線PEコーティング	HIPS樹脂		
サイズ(mm) (幅×奥行×高さ)	230×425×530	400×66×202		
外観	※商品の使い方は、16ページを	(2枚1組)		
	ご参照ください。			
価格	¥4,700	¥5,800		

品名	スキマ収納用ラック		
品番	BB-AR2-R		
主な材質	ステンレス·チューブ付		
サイズ(mm) (幅×奥行×高さ)	394×550×128		
外観			
価格	¥8,000		

品名	棚受け(4個入り)	棚ダボ(4個入り)	
品番	JBS-544	BTD-1	
主な材質	1	ブロンズメッキ	
サイズ(mm) (幅×奥行×高さ)	55×10×25	φ6×16	
外観			
価格	¥600	¥120	

品名	ヘアキャッチャー	ヘアキャッチャー	仕切りプレート	小物入れ	小物入れ受け	
品番	LF-GR-HC	LF-GJ-HC	SSPシュウノウベースシキリ	SSPカトラリースタンド	SSPカトラリーウケ	
主な材質	-		ABS樹脂	ABS樹脂	ABS樹脂	
サイズ(mm) (幅×奥行×高さ)	67×67×77	68×68×80	24×64×82	54×80	135×67×8	
外観						
価格	¥2,800	¥2,800	¥200	¥300	¥250	

[※]価格は2016年4月現在のものです。(税別)

[※]仕様・価格は予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

購入方法

オプション品・交換部品の名称と品番をご指定ください。

オプション品・交換部品の名称と品番が不明のときは、当社お客さま相談センターにおたずねください。

取扱店などで購入される場合	宅配サービスをご利用される場合			
火牡菜口 () 即抵床索	LIXILサービスショップ 水回り部品販売の宅配サービスにて承ります。 (宅配サービスの場合は、送料が別途必要となります。)			
当社商品の取扱店でお求めください。	○ 0120-126-015 受付時間 9:00~17:00 (ゴールデンウィーク、年末年始・夏期休暇を除く)			

▮廃棄について

洗面化粧台、その他のキャビネットを廃棄処分する場合は、許可を受けている処理業者に処理を依頼してください。

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの取扱店に修理をご依頼ください。 ※品番・取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名または品番: ミズリア、MR								
保証期間	取付日より	2 ヶ年		取付日	年	月	В	
お客さま	おなまえ	<u> </u>		取扱店名	-			
	おところ		無効					
	おでんわ ()	_		TEL ()	_		

お客さまへ

- ・保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。
- ・お客さまにご記入いただくこの保証書の個人情報につきましては、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のため に利用させていただきます。

無料修理規定(保証規定)

- 1. 「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
- 2. 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
- 3. ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のお客さま相談センター またはLIXIL修理受付センターにご相談ください。
- 4. 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。(免責事項)
 - (1) 用途以外(車両、船舶及び使用頻度が極度に高い業務用など)に使用した場合の故障及び損傷などの不具合。
 - (2) 取付説明書などに基づかない取付けに起因する不具合。
 - (3) お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷などの不具合。
 - (4) 専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合。
 - (5) 建築躯体の変形 (強度不足・ゆがみ) など製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合。
 - (6) 経年変化使用に伴う外観上の現象(塗装の色あせ、もらい錆など)または使用に伴う消耗部品の摩耗などにより生じる不具合。
 - (7) 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境及び公害環境(煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど 各種ガス)に起因する不具合。
 - (8) 小動物 (犬、猫、ねずみ、昆虫など)の行為または蔓(つる)や根などの植物の害に起因する不具合。
 - (9) 天災地変(火災、爆発など事故、落雷、地震・噴火・風水害・津波、地盤沈下、凍結、雪害など)に起因する不具合による故障及び損傷。
 - (10) 戦争・暴動など破壊行為または犯罪などの不法行為に起因する破損や不具合。
 - (11) 自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かびなどの現象。
 - (12) 消耗品 (パッキン) 類、配管中の異物のつまりなどによる故障及び損傷。
 - (13) 水道水以外を給水したことによって生じた故障及び損傷。(※水道水とは、水道事業体が供給する上水をいう。)
 - (14) 寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障及び損傷。
 - (15) 給水・給湯配管の錆、砂やゴミなどの異物の配管内流入及び水アカ固着に起因する不具合。
 - (16) ガス・電気・給水などの供給で指定された以外の環境(異常ガス圧、異常電源・電圧・周波数、異常電磁波、異常水圧・水質、音、振動など)に起因する故障及び損傷などの不具合。
 - (17) 保証書の期限切れまたは提示がない場合。
 - (18) 本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き換えられた場合。
- 5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 6. 本書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
- 7. 修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後6ヶ年です。

株式会社 LIXIL

ホームページアドレス http://www.lixil.co.jp/

使い方・お手入れ方法など、商品についてのお問い合わせは

お客さま相談センター

TEL 55 0120-179-400 FAX 55 0120-179-430

受付時間 平日 9:00~18:00

土日・祝日 9:00~17:00(ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く)

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHS・IP電話などではご利用になれない場合がございます。 下記番号をご利用ください。

TEL 0562-40-4050 FAX 0562-40-4053

修理のご依頼は(本文の「アフターサービスについて」をお読みください)

お求めの取扱店または

LIXIL修理受付センター

TEL 55 0120-179-411 FAX 55 0120-179-456

受付時間 9:00~20:00 (365日受付)

ホームページアドレス http://www.lixil.co.jp/support/

●当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さまなどの個人情報を商品購入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスなど当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

インターネット・ホームページ・アドレス

http://www.lixil.co.jp/

こんな症状が見られたら、お求めの取扱店またはLIXIL修理受付センターに修理を で依頼ください。

